

# 第7回亀岡市第3ブロック地区連絡会

(京都府亀岡市第3ブロック連絡会議)

担い手への  
農地利用の  
集積・集約化

遊休農地の  
発生防止・  
解消

新規参入の  
促進

その他  
(農業委員会の  
体制強化等)

## 1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年1月16日(木)13:30~
- 場 所: 東本梅ふれあいセンター
- 出席者: 農業委員4人、推進委員6人
- 報告者: 森田一三 農業会議現地推進役



## 2 地区の特徴、状況、課題

- 亀岡市西部に位置する比較的平坦な田園地帯。
- 水稲作を中心とした農業。近年「こと京都」への集積により、「ねぎ」の団地化が進む。
- 新規就農者や若手の農業後継者も多い。

## 3 課題解決に向けた活動(青年農業者等の意見)

- 農業者等との意見交換会集約
  - ・ 地域の新規就農者少ない。・ 新聞報道もあったが、空き家や農地を借りたい人は多いが、貸す人が少ない。
  - ・ 空き家の持ち主へのアンケートも。・ 寺院が家の位牌を有料で預かる制度を創設した。(空き家を貸しやすいように)
  - ・ 日中では参加しにくかったのでは。・ 各地区の意見交換会の結果をフィードバックして欲しい。
- 土地改良区と農地制度⇒手続き全体について研修の場が。地域として手続き段階からしっかりと取り組む。
- 別段面積の設定⇒取得農地が耕作放棄される危惧。農振農用地を別段面積として指定できないようにする案も。
- その他⇒太陽光発電規制条例化。次回3/7(木)。地域全体で委員として取り組むテーマを。
 

府下の地区連の取り組み紹介を☎森田資料提供予定

## 4 活動結果

- 情報・意見交換 3 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援